

# 令和4年度事業報告書

令和4年度においては、我が国では新型コロナウイルス感染症新規感染者の急増がある中で、経済的な活動の再開が見られるようになりました。

食肉を取り巻く状況については、新型コロナウイルス感染症の影響で抑制されていた催事需要などが動き出す一方で、ウクライナ情勢に端を発する国際問題や為替相場、物価上昇など食肉販売に大きな影響を与えました。

このような国内外の食肉をめぐる状況が変化する中で、センターとしては、取引価格情報や食肉販売への影響の要因を分析しホームページで公表するとともに、研修会の場を活用して説明を行ってきました。

また、新棟（G棟）が令和4年5月に開業し、管理棟及び共同利用棟の解体、同跡地を利用した小型車専用駐車場の整備を行うなど、貸付施設の機能向上に取り組みました。

全棟にわたってアスベストの調査を行い、アスベスト除去費用を見積もりました。

## 1 令和4年度事業

### (1) 部分肉取引情報業務

#### ア 取引情報の収集・公表（参考1参照）

全国の主要食肉卸売企業から収集した部分肉情報を収集・分析し、牛部分肉（和牛、乳牛、交雑牛、輸入牛）及び豚部分肉（国産豚、輸入豚）について公表地域（首都圏、近畿圏、中京圏及び九州地域）ごとに部位別取引情報として公表しました。

公表は、日報、週報等としてホームページで公表するとともに、新聞、食肉業界紙等にも掲載され、本年度の公表回数は、延べ1,406回でした。

また、部分肉取引情報は、日報等の速報とは別に月報（翌月中旬）及び年報（翌年1月下旬）として取りまとめ、ホームページで公表しました。

## イ データ提供企業との連携強化

センターへ部分肉取引情報を提供していただいている食肉卸売企業を順次訪問し、各社の情報送信についての体制の確認や問題を把握するとともに、情報交換を行う活動を行いました。この活動により、各社との連携強化が図られるとともに、データ提供企業のシステム改修に対応したデータ提供を可能としました。

## ウ 取引情報サイトの見直し

ホームページでの取引情報の提供については、令和4年4月27日に「総合サイト」を新たに設置したことに伴い、取引情報のみを扱う「部分肉価格情報専門チャンネル」という別サイトで行うこととしました。これによりデザインを一新した上で、サイトの階層を減らしてシンプルでアクセスしやすくしました。

## エ 公表委員会の開催

公表委員会を開催し、食肉の販売状況や価格変動の要因等について、公表委員からの意見聴取を需要期に焦点を当てて定期的を実施しました（川崎3回、大阪3回）。また、公表委員として中堅食肉事業者（川崎）や大手加工メーカー（大阪）を追加し、体制を強化しました。

## オ 「食肉業界の販売動向」の公表

エの公表委員会の意見聴取については、センターの取引情報の分析を加えて、その時期の食肉の価格・販売動向として取りまとめてレポートとして公表しました（令和4年6月・9月、令和5年2月）。

## (2) 部分肉流通施設の貸付け・整備等

### ア 新棟施設の整備等

#### ① 新棟（G棟）の完成・開業

G棟の建設工事は、当初の完成予定であった令和4年2月28日から1カ月延長し、同年4月1日に完成竣工し、翌月5月1日に開業しました。

なお、管理棟にあったセンターや施設管理会社の事務管理機能及び共同利用棟で営業していた福利厚生施設（食堂）については、同年4月にG棟施設への移転を完了しました。

② 竣工お礼の会

G棟の竣工にあたり、令和4年4月25日（月）に同施設3階の大会議室において、新棟建設でお世話になった関係者に対しお礼の会を開催しました。

③ 入居者関係

開業日の変更によりG棟の入居者の施設引渡日も、1カ月延長して令和4年5月1日としましたが、令和4年4月1日から4月30日までの1ヶ月間について、無償で事前使用できる一時使用貸借契約を締結し、入居者がゆとりをもって業務開始の準備ができるようにしました。

④ 管理棟・共同利用棟の解体、跡地の駐車場整備

G棟開業後に、管理棟及び共同利用棟の解体工事に着手したところ、新たに外壁等からもアスベストの含有が判明し、飛散防止措置を含めた適正な撤去処分に時間を要したことから、当初の完了予定を超過し、令和4年11月末に工事を完了しました。

なお、同跡地は小型車専用駐車場に整備し、令和4年12月1日から利用開始しました。

また、同時に川崎センター内の小型車専用駐車場の使用料金を引き上げ一本化しました。

⑤ A・B棟の解体、跡地の駐車場整備

A・B棟についても解体工事に着手したところ、新たに外壁等からもアスベストの含有が判明したことから、飛散防止措置を含めた適正な撤去処分に時間を要するため、令和5年3月に変更契約を締結し、当初の5月末日までの契約期間を令和6年3月末日まで延長しました。

また、同跡地は令和5年11月末までに新たに専用駐車場を整備し、翌月の12月より利用開始する予定です。さらに、この利用開始時期に

合わせて、川崎センター内の大型・中型車専用駐車場の使用料金を現行の約2倍に改定する予定です。

なお、千鳥町代替駐車場については、賃貸借契約どおり継続して貸し付けました。

#### イ アスベスト調査及びアスベスト除去費用の見積もりと決算への計上

AB棟の外壁等から想定外のアスベストが検出されたことから、他の棟でも調査を行ったところ、全棟にわたって同様にアスベストが検出されました。

アスベスト除去費用については、前期に5.1億円計上済みですが、新たに見積もったところ102.2億円増額し、総額107.3億円となりました。

なお、いずれの棟のアスベスト除去費用も、現時点で鹿島建設㈱が見積もったAB棟のアスベスト除去費用をもとに見積もっており、今後変更があります。

アスベスト除去費用の会計処理としては、貸借対照表の負債に資産除去債務として記載し、今期は割引後の83.3億円及び利息費用相当分0.8億円を含む84.1億円を計上しました。

また、資産除去債務に対応する固定資産を同時に計上し、今後、減価償却を実施します。今期は、アスベストに関する減価償却費11.9億円計上しました。

※各棟のアスベスト除去費用については18ページの参考2を参照

#### ウ 部分肉流通施設等の貸付け

- ① 一部の出店者の退去に伴う空小間については、既存出店者の要望に応じた施設改造による借り増し等により、その解消を随時図っています。
- ② 当センターにおける卸売取引施設等について、ホームページ上で募集案内を掲載するとともに、関係者からの情報収集、事業者への働きかけ等を行いました(参考3参照)。

## エ 現行施設の修繕等

### ① 大規模修繕等

大規模修繕等については、平成26年度に造成した基金（特定費用準備資金）を活用して、川崎センターのF棟屋上冷却搭給水管更新工事に着手し、次年度で完成する予定です。

### ② 通常修繕等

通常の施設、設備の修繕等については、工事内容の緊急性、重要性等を勘案して計画的・経済的に、川崎センターでは高圧受電設備更新工事、令和4年度排水処理施設改修工事等、大阪センターでは南館冷蔵庫（1階・2階）各防熱扉改修工事等を行い、施設、設備の機能の維持向上に努めました。

また、出店者の入退去に伴う原状回復工事等に随時対応しました。

## オ 部分肉流通促進対策の実施等

部分肉流通促進対策の一環として、外部検査機関による衛生検査の結果を考慮して、川崎センターでは、共用部分等の専門業者による清掃・消毒、F棟1階B・Cバース側溝清掃等、大阪センターでは、各出入口扉等の専門業者による抗菌コーティング等を実施し、施設内の衛生水準の一層の向上を図りました。

## (3) 部分肉の流通の改善及び合理化のための調査等

### ア 「最近の食肉をめぐる状況」の公表

新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ウクライナ情勢に端を発する国際問題や為替相場、物価上昇など食肉販売に大きな影響を与えている要因を分析し、「最近の食肉をめぐる状況」としてホームページで公表するとともに、業界紙、関係機関等にも紹介し、公表内容は業界紙において連載されました。（令和4年10月、令和5年2月）。

また、研修・セミナーにおいて、「最近の食肉をめぐる状況」の内容を説明しました。（令和4年11月、令和5年3月（2回））。

## イ コマーシャル規格の検証

現在のコマーシャル規格は流通上の商業規格や商品コードの基本規格となっていますが、作成から20年が過ぎたことから、部分肉規格実態調査及び規格の評価を実施しました。実態調査は、365か所の部分肉製造事業所に調査票を郵送し、109か所から有効な回答を得ました。

(令和4年9月下旬～11月上旬)

また、実態調査と併せて有識者から部分肉規格の実態について現地ヒアリングを行うとともに、牛豚コマーシャル規格について統一的規格として普及している状況となっていないものの、小分割規格の「基本の型」としては納得できるものと評価されました。(令和4年12月、令和5年2月)

## ウ センターHPの更新

センターHPは、令和4年4月27日に「総合サイト」を新たに設置し、「部分肉価格専門チャンネル」との2本柱の態勢で運用を開始し、「YouTubeチャンネル」、「ブログ」、「出店企業へのお知らせ」等のコーナーを新たに設け、分かりやすい情報提供を行いました。

また、「総合サイト」については、職員による適宜更新が可能であることから、タイムリーな情報提供を行いました。

## エ ちくさんフードフェアへの対応

ちくさんフードフェア2022は、現在センター敷地内で進めているA・B棟施設の解体工事とフェアの開催時期(10月)が重なったことから、フェア会場の安全が確保できないためやむなく中止しました。

なお、隣接地で同時開催している「川崎みなと祭り」への参加をセンター出店者等に働きかけを行い、4社が出展しました。

## オ センター出店者・消費者等を対象とした研修会の開催

出店者、食肉関係者、一般消費者等を対象に、令和5年10月から導入されるインボイス制度や最近の食肉流通の現状等を題材として、川崎では3回、大阪では2回研修会を開催しました。

なお、そのうち、川崎・大阪各1回については、センター職員が講師となり開催しました。

また、食肉産業展（3月7日～10日）では、センターがブースを借りて出展し、センター施設の紹介、部分肉取引情報の紹介、最近の食肉流通の状況などについてのパネル展示やパンフの配布等を行いました。ブースには492名の食品事業者等が来訪され、有意義な意見交換ができました。

さらに、別会場で開催したセミナーでは、センター職員が部分肉価格データを中心に国内の食肉取引の変化等について講演し、多様な業種から計18名の参加をいただきました（参考4参照）。

#### カ 食肉流通標準化システム協議会での取組み

食肉流通の効率化・標準化を促進するため、食肉流通標準化システム協議会の事務局として物流標準化関係機関等と連携を図るとともに、同協議会の開催・運営に努めてきました。

本年度は、他の標準化機関の開催した物流先進事例研修に参加するとともに、同協議会内では、電子帳簿保存法への対応等について、協議会メンバー間の意見交換等を行いました。（総会：令和4年6月、幹事企業会：令和4年11月、令和5年3月）

## 2 理事会及び評議員会

### (1) 第1回理事会(定例理事会) (令和4年5月30日)

- 開催場所及び方法 AP品川アネックス
- 決議事項 令和3年度事業報告及び収支決算  
定時評議員会の招集に関する件
- 報告事項 新棟(G棟)基本計画の進捗状況等  
理事の職務執行状況(令和4年第1回)
- 出席等 決議に必要な出席理事 6名  
出席 9名、欠席 2名、監事出席2名

### (2) 第1回評議員会(定時評議員会)(令和4年6月17日)

- 開催場所及び方法 AP品川アネックス(zoomによるテレビ会議を併用)
- 決議事項 評議員の選任
- 報告事項 令和3年度事業報告及び決算、理事会決議事項等
- 出席等 決議に必要な出席評議員の数 7名  
出席13名、欠席 0名、監事出席2名

### (3) 第2回理事会(定例理事会)(令和5年3月10日)

- 開催場所及び方法 AP品川アネックス(zoomによるテレビ会議を併用)
- 決議事項 令和5年度事業計画及び収支予算  
令和5年度資金調達及び設備投資の見込み  
一時借入金の限度額  
センター職員就業規程の一部改正
- 報告事項 新棟(G棟)基本計画の進捗状況等  
理事の職務執行状況(令和4年度第2回)
- 出席等 決議に必要な出席理事 6名  
出席10名、欠席 1名、監事出席2名



**3 役員の異動**

なし

**4 評議員の異動**

新任評議員数 2名

**5 会計監査人の異動 (任期满了に伴う再任)**

再任会計監査人数 2名



【参考1】 部分肉価格情報の公表方法（公表機関、地域等）

公表機関	公表地域	公表日	公表品目	部位数
日本食肉流通センター ホームページ	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎日更新	豚カット肉「I」	7
		毎週火曜日更新	豚カット肉「I」(週間)	7
		毎週水曜日更新	乳牛チルド「2」	13
		毎週火曜日更新	和牛チルド「4」	15
		毎週水曜日更新	交雑牛チルド「3」	13
		毎月3,18日更新	輸入牛肉	20
		毎月3,18日更新	輸入豚肉	14
		業務月報(毎月更新)	全品目	全部位
日本経済新聞(全国版)	首都圏	毎日(公表日翌日)	豚カット肉「I」	7
		毎週木曜日	乳牛チルド「2」	12
		毎週水曜日	和牛チルド「4」	12
神奈川新聞	首都圏	毎日(公表日翌日)	豚カット肉「I」	7
		毎週木曜日	乳牛チルド「2」	12
		毎週水曜日	和牛チルド「4」	15
		毎週木曜日	交雑牛チルド「3」	12
		翌日	輸入牛肉	20
日本農業新聞(全国版)	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎日(公表日翌日)	豚カット肉「I」	7
		毎週木曜日	乳牛チルド「2」	13
日農 net アグリ市況 ( <a href="https://www.agrishikyo.jp">https://www.agrishikyo.jp</a> )	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎週水曜日	和牛チルド「4」	15
		毎週木曜日	交雑牛チルド「3」	13
		翌々日	輸入牛肉	20
		翌々日	輸入豚肉	14
食肉通信社	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎日(公表日翌日)	豚カット肉「I」	7
		毎週水曜日を目安	乳牛チルド「2」	13
食肉速報(日報)	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎週火曜日を目安	和牛チルド「4」	15
		毎週水曜日を目安	交雑牛チルド「3」	13
		翌日から約10日後	輸入牛肉	20
		翌日から約10日後	輸入豚肉	14
		前週分	豚カット肉「I」(週間)	7
		前週分	乳牛チルド「2」	13
		前週分	和牛チルド「4」	15
		前週分	交雑牛チルド「3」	13
公表日の翌週	輸入牛肉	20		
公表日の翌週	輸入豚肉	13		
食品産業新聞社 (畜産日報)	首都圏 近畿圏 中京圏 九州地域	毎日(公表日翌日)	豚カット肉「I」	7
		毎週木曜日	豚カット肉「I」(週間)	7
		毎週水曜日	乳牛チルド「2」	13
		毎週木曜日	和牛チルド「4」	15
		毎週水曜日	交雑牛チルド「3」	13
		翌日	輸入牛肉	20
		翌日	輸入豚肉	14
		翌日	輸入牛肉	20
全国生鮮食料品 流通情報センター	首都圏・近畿圏 中京圏・九州地域	毎月3,18日更新	輸入牛肉	20
		依頼者へFAX		
肉牛新報社 (肉牛ジャーナル:月刊誌)	首都圏 近畿圏	毎月第4週目の速報値 を最新号に掲載。	和牛チルド「4」	15
			交雑牛チルド「3」	13

(注) 1 公表地域とは、部分肉価格の取引データを収集し、公表の対象としている地域。

2 当センターの部位数は、最も多い地域の部位数を記載している。

3 各社の公表地域のうち、公表が省略される公表品目もある。

4 各社の公表日は目安であり、紙面等の都合により変動することがある。

【参考2】 各棟ごとのアスベスト除去費用及びその決算へ計上金額一覧

金額単位：百万円

場所	棟	見積金額 ④	償却年数 ⑤	割引率※1 ⑥	割引後金額 ⑦	減価償却費/年 ⑧	利息費用/年 ⑨	資産除去債務 R3計上額	資産除去債務 R4追加額	資産除去債務 R4計上額⑩
川崎	A B等	1,112	1年	—	1,112	862	—	250	862	1,112
	C D	690	24年	1.2%	520	22	6	260	260	526
	E	2,270	31年	1.3%	1,530	50	20	—	1,530	1,550
	F	2,010	19年	1.0%	1,670	89	17	—	1,670	1,687
	南館	2,420	33年	1.3%	1,580	49	21	—	1,580	1,601
大阪	北館	2,230	17年	0.9%	1,920	113	17	—	1,920	1,937
	合計	10,732	—	—	8,332	1,185	80	510	7,822	8,412

※1 割引率は令和5年3月31日時点 財務省公表の国債金利情報を用いる。率は償却年数によって変わります。  
 ※2 A B等は翌年取り戻しのため単年度一括償却。250百万円をR3年度償却済のため、差額862百万円を単年度一括償却。

計算式

⑦割引後金額＝④見積金額 / (1+⑥割引率) × ⑧償却年数のべき乗

⑧減価償却費＝⑦割引後の金額 / ⑨償却年数

⑨利息費用＝⑦割引後の金額 × ⑥割引率

⑩決算計上額＝⑦割引後の金額 + ⑧利息費用

【参考3】 当センターの入退去状況

入退去者数 退去者 1者 ( 川崎 1者、大阪 0者 )  
 入居者 3者 ( 川崎 2者、大阪 1者 )

入退去小間数

施設名	令和3年度末	令和4年度			備考
	空き	退去	入居・借増し	空き	
川崎 A棟	—	—	—	—	令和4年4月終了
B棟	—	—	—	—	
C棟	2小間	1小間	3小間	0小間	
D棟	2小間	3小間	5小間	0小間	
E棟	0小間	0小間	0小間	0小間	
F棟	0小間	0小間	0小間	0小間	
G棟	—	1小間	0小間	1小間	令和4年5月開業
大阪 北館	2小間	0小間	0小間	2小間	
南館	3小間	0小間	1小間	2小間	
計	9小間	5小間	9小間	5小間	

注1：入退去者数とは、期中センターへの新規入居者数及びセンターからの退去者数をいう。

注2：入退去小間数では、期中同一者がセンター施設間で移転した場合には入居、退去の双方にカウントしている。

注3：G棟の開業時全22小間に空小間はない。

注4：大阪の空き小間は事務室である。

## 【参考4】 研修会の開催

### 川崎センター

回数	研修名・講師名	開催日時・場所・参加人数
第1回	「インボイス制度」について 財務省主税局税制第二課係長 島田 力也 氏	令和4年 5月17日(木) 14時00分から15時30分まで G棟3階大会議室 24人 リモート 47人
第2回	「米国牛肉・豚肉市場動向の現状と今後」 米国食肉輸出連合会ジャパンディレクター 山庄司 岳道 氏	令和4年 9月29日(木) 14時00分から15時30分まで G棟3階大会議室 16人 リモート 29人
第3回	「激動する環境の中で変化する国内の食肉流通」 (公財)日本食肉流通センター情報部審査役 安藤 松太郎	令和5年3月23日(木) 14時00分から15時00分まで G棟3階大会議室 19人 リモート 46人

### 大阪センター

回数	研修名・講師名	開催日時・場所・参加人数
第1回	「最近の食肉をめぐる状況」 (公財)日本食肉流通センター情報部審査役 安藤 松太郎	令和4年11月15日(火) 14時00分から15時00分まで 南館2階セミナー室 56人 リモート 1人
第2回	「食肉流通の現状と今後の課題」 有限会社オーエムアイコンサルタンツ 代表取締役 田中 誠 氏	令和5年 2月21日(火) 14時00分から15時30分まで 南館2階セミナー室 43人 リモート 7人

食肉産業展（セミナー講師）

回数	研修名・講師名	開催日時・場所・参加人数
第1回	「激動する環境の中で変化する国内の食肉流通」 （公財）日本食肉流通センター情報部審査役 安藤 松太郎	令和5年 3月9日（木） 11時から11時40分まで 東京ビッグサイト 18人

